

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

リハビリ病棟専従体制における退院支援・調整パスシートの活用

2. 研究の対象患者

電子パス運用前の2015年11月～2016年5月の間に退院された患者と運用後の2016年11月～2017年5月の間に退院された患者

3. 研究の対象期間

2015年11月1日～2017年5月31日

4. 研究の概要

当院では2014年診療報酬改定により新設されたADL維持向上等体制加算の算定の為、2014年よりリハビリスタッフの病棟専従配置を1病棟で開始。2015年に3病棟に拡大。2016年には10病棟に拡大している。又、退院支援・調整パスはH27年度よりワーキンググループを立ち上げ、紙パスでの運用を開始。H28年度より一部患者に対し、電子パスでの運用を開始。H29年度よりパスを全入院患者（一部除外を除く）へと拡大し、運用を開始した。リハビリスタッフが専従配置された事で、週1回の退院支援カンファレンスへの参加や病棟内多職種での意見交換を行うことができ、退院支援・調整パスを運用する上で有用となっていると考えられる。今回、退院支援・調整パスの使用前後の調査・活動報告を行うことで、パスの有用性・リハビリ病棟専従体制の有用性について検討する。

5. 研究実施予定期間

2017年7月19日～2017年12月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：在院日数

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

- (連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
- ・ 研究責任者：リハビリテーション科 林 真也
 - ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)